

新野の埋蔵文化財展

～埋蔵文化財が語る新野の文化史～

新野の位置する新野川上流から中流域にかけては、原始時代から戦国時代にかけての集落跡や横穴、城館跡などの遺跡が数多く発見されています。流域全体では50以上になり、御前崎市全域からみても遺跡の分布密度が最も高いところです。未発見の遺跡もまだまだたくさんあると考えられます。特に、横穴と呼ばれる古墳時代から奈良時代初頭の遺跡がもっとも多く見つかっていることが特徴です。

今回、新野地区の遺跡の発掘調査等で発見された遺物などを展示し紹介することによって、少しずつ明らかになってきた新野の人々の歩みや文化の流れを感じてください。

会期 平成29年9月5日(火)～常設展示



旧鈴木医院（鈴木東洋邸）

新野左馬助公展示館

郵便番号 437-1611

静岡県御前崎市新野 1650

TEL 0537-86-3210

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 毎週月曜日及び年末年始

（月曜日が祝日の場合は火曜日）